

RosettaStone®

ユーザーガイド
オンライン

User's Guide
Online



Language Learning Success™



RosettaStone®

ユーザーガイド
オンライン

User's Guide
Online



Language Learning Success™

ISBN 978-1-58022-508-3

このドキュメントのすべての情報は、予告なく変更される場合があります。このドキュメントは情報提供のみを目的としており、Rosetta Stone Ltd. は、ドキュメントに記載されている情報またはドキュメント自体に関し、明示または黙示を問わず、いかなる保証も言明もいたしません。Rosetta Stone®、Contextual Formation™、Language Learning Success™、Adaptive Recall™、Dynamic Immersion™ は Rosetta Stone Ltd. の商標です。
Copyright © 2007 Rosetta Stone Ltd. All rights reserved.

Printed in the United States of America.

www.RosettaStone.com

ようこそ!

世界中から圧倒的な支持を集めている語学学習ソフトウェア Rosetta Stone® へようこそ。

Rosetta Stone では、単語や文章を学習者の身近な物や出来事に結び付けて、母国語を習得した時と同じ環境を再現して外国語を学習することができます。ネイティブスピーカーの発音や何千もの実生活イメージを利用して、初歩から外国語で考える力を養うことができます。

自身の学習目標に合ったコースを選択することができます。

あなたのレベルに基づいた聞き取りや読解アクティビティを通じて**日常で使用される言葉を理解していきます。**

弊社が独自に開発したスピーチ認識とスピーチ解析ツールを用いた練習を終えると、**語句を正しく発音できるようになります。**

声に出して学習する際に文章は使用しません。 Contextual Formation™ では、実体験で外国語を使うために必要な自信と学習方法を身に付けることができます。

文字から語句および文章の作成へと段階的に進むアクティビティを通して、**正しいスペリングと作文スキルを習得できます。**

日常的な会話を積極的に覚えられます。 マイルストーン アクティビティでは、スピーチ機能のみを使い、必要なスキルを身に付けます。

学習した内容の記憶を維持できます。 弊社独自の Adaptive Recall™ では、言語スキルを強化することにより、日常生活にも役立たせることができます。

Rosetta Stone を利用すると、無理なく外国語を読んだり話したりできるようになります。翻訳や文法のプロセスは一切ありません。

Rosetta Stone で新しい語学学習体験をお楽しみ下さい。



Language Learning Success™

目次

Rosetta Stone® へようこそ	iii	第 3 章： Rosetta Stone 画面の操作方法	29
Rosetta Stone ストーリー	2	画面の使い方	30
Rosetta Stone の手法	4	画像の選択	32
学習の進め方	6	プロンプトの選択	33
このガイドの使い方	7	会話の練習	34
第 1 章： Rosetta Stone を使用した学習を始めましょう!	9	新しいフレーズまたは文章の作成	35
コース手順	10	音節の発音	36
自分のコースの作成	11	複数の選択肢からの選択	37
コースの開始	12	スピーチ解析ツールの使用	38
マイクロフォンのセットアップ	13	作文の練習	40
コア レッソンの完了	14	第 4 章： ユーザー オプションの変更	41
画像の選択	15	プリファレンスの設定	42
ネイティブ スピーカーの発音の聞き取り	16	コース設定	43
スピーチ練習	17	タイピング プリファレンスの設定	43
フレーズの作成	18	コースの変更	44
スコアの表示	19	マイ設定	45
第 2 章： Rosetta Stone ツールの使用	21	システム設定	46
ホーム画面の使い方	22	ヘルプの使用	47
コース ビュー	22	索引	49
アクティビティー一覧	23		
ツールバー	24		
ユニット バーおよびコース バー	25		
集中アクティビティ	26		
マイルストーン	27		
復習および Adaptive Recall™ アクティビティ	28		



Rosetta Stone ストーリー

1799年に、あるフランス兵士がエジプトのロゼッタ（ラシード）という町に駐屯している折、彫刻がほどこされた暗色の花崗岩を発見しました。それには2種類の言語（古代エジプト語とギリシャ語）が3通りの書き方（エジプト民衆文字、ヒエログリフ、ギリシャ文字）で刻まれており、この石は「ロゼッタストーン」として知られるようになりました。この石は、約2000年前のもので、聖職者たちが紀元前196年に古代エジプト王、プトレマイオス5世エピファネスを称えるために作成したものでした。

ヒエログリフの解読

ロゼッタストーンは、エジプトのヒエログリフを解読する鍵となりました。刻まれた文章は3つのセクションに分かれており、それぞれには同じメッセージが含まれていました。

石には古代エジプト人によって、ヒエログリフ、エジプト民衆文字、古代ギリシャ語の3種類の文字で刻まれていました。それぞれの書き方には特定の用途がありました。宗教的な文書やその他の重要な文書はヒエログリフで構成され、日常的な書き物にはエジプト民衆文字が使用され、支配者たちが話したり書いたりするのは古代ギリシャ語でした。ロゼッタストーンの作成者であった聖職者、役人、支配者たちのすべてがこのメッセージを読むことができたので、彼らはその重大な価値を称賛していたことでしょう。

後にフランスの言語学者、ジャン・フランソワ・シャンポリオンは、ロゼッタストーンに刻み込まれていた表意文字（物や考えを表す）と表音文字（音を表す）の両方を解読し、古代エジプト文化と言語を理解する第一歩を踏み出しました。

言語学習とテクノロジー

この非常に価値のある遺物は、重要な謎を解明する鍵となりました。ロゼッタストーンが古代エジプトの謎を解き明かしたのと同じように、弊社のソフトウェアも外国語とその文化を理解する道を切り開きます。

Rosetta Stone® 言語学習ソフトウェアは1991年に初めて開発されました。Rosetta Stoneでは、言語学習における弊社の理念の中核となる次の2つの原理を採用しています。1) 最も効果的な外国語学習方法は、母国語を学んだときと同じ環境を再現することです。これは、何歳からでも外国語を習得できる最高の方法といえます。2) インタラクティブなテクノロジーは、そのプロセスを再現し、活性化する強力なツールである。

現在、Rosetta Stoneは、世界中で最も支持されている語学学習ソフトウェアの1つとなっています。

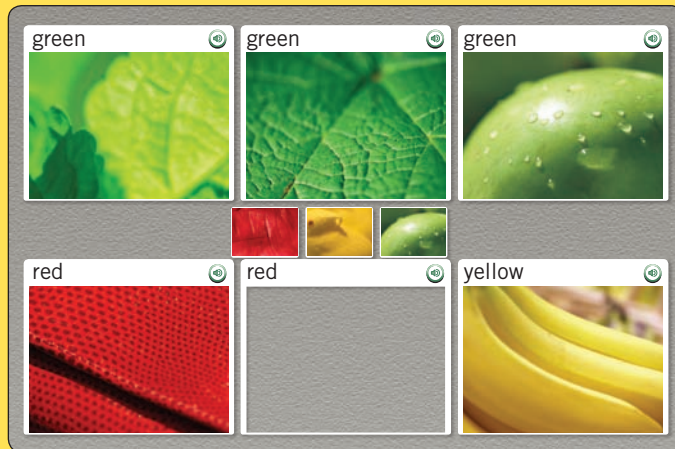
Handwritten text in Greek script, likely a religious or historical document. The text is densely packed and written in a cursive style. It appears to be a liturgical text or a historical record, possibly related to the Eastern Orthodox Church. The script is highly stylized and difficult to read without specialized knowledge of the language and its historical context. The text is written in black ink on aged, yellowed paper. The lines of text are closely spaced and run horizontally across the page. There are some larger, more prominent words or phrases that stand out, such as "ΠΑΡΑΝΟΜΟΝ" and "ΜΕΓΑΛΟΘΥΤΟΝ". The overall appearance is that of an ancient or medieval manuscript.

Rosetta Stone® の手法

Dynamic Immersion™



学習する外国語に完全に**集中できる**環境をつくることにより、退屈な翻訳や丸暗記に頼った学習をなくし、もともとあなたが持っている言語習得能力をよみがえらせます。



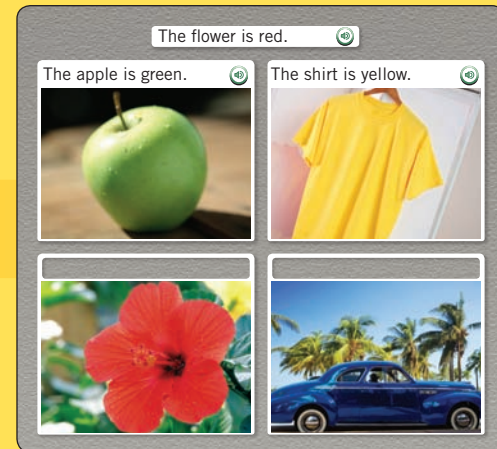
ここでは、さまざまな色を学びます。ここではいくつかの基本的な名詞を学びます。

画像・映像

Rosetta Stone では、正確できれいな実際の**画像や映像**により、新しい言葉の意味を学びます。

直感的理解

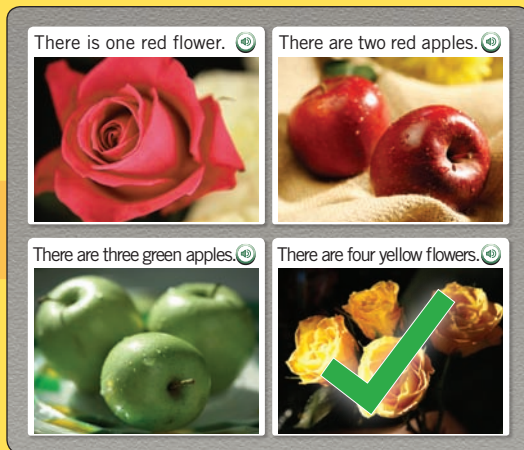
すでに学んだ言葉と、新しい言葉の映像から得られるヒントにより、あなたは学習を進めることができます。つまり、あなたの**直感**（右脳）を活用するのです。



さあ、もうあなたは色を知っています。他の新しい言葉も同じように簡単に理解することができるのです。そしてもうあなたはこれらの名詞を知っています。今度は新しい動詞も同じように簡単に理解することができるのです。

双方向性

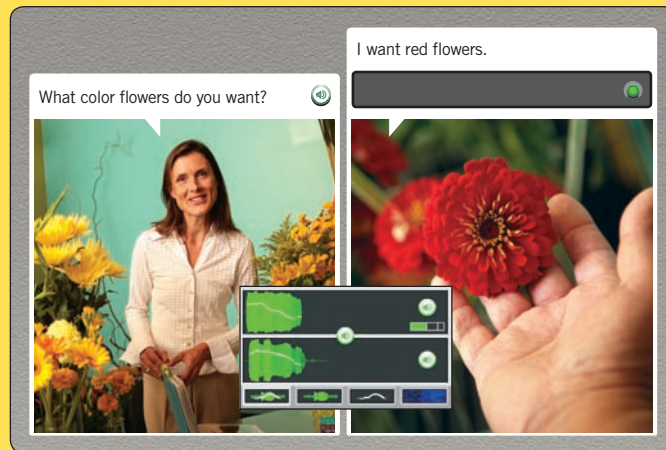
Rosetta Stone では、常にあなたご自身の直感（右脳）を活かしながら、プログラムを進めていきます。



そして学習成果を確かめることができます。

ユニークな教授法

Rosetta Stone はより効果的で楽しい教授法で、あなたが目標とする語学レベルを目指して学習を進めることができます。



そして最後には、実際の生活をシミュレーションして、あなたが学んだ新しい言語を試し、楽しむことができます。

学習の進め方

Rosetta Stone は、学習者が無理なく自分のペースで、母国語と同じ学習環境を再現して学べるように作成されています。外国語の音声を聞き取り、画像を観察して意味を捉えます。Rosetta Stone で学ぶことにより、無理なく言語を学ぶことができます。

Rosetta Stone のソフトウェアを利用するにあたって疑問が生じた場合には、下記のガイドラインをご参照ください。

Rosetta Stone の手法 (イマージョン メソッド) を理解する

Rosetta Stone は翻訳を使用しない外国語の学習方法の開発に成功しました。新しい言語で学んだ言葉を思い出す際、母国語の考え方や概念、つまり翻訳を使う必要はありません。

その代わりに、弊社の手法は学習者が元々持っている自然な語学学習能力を利用します。会話や文章と日常的な画像を組み合わせるといった方法をとっています。これがイマージョンメソッドです。

各レッスンでは、次の問題へ進むのに必要な情報のみ提供されます。各レッスンごとに、少しずつ学習内容は高度化していきます。しばらくすれば、その外国語の構造と語彙を習得していることを実感するでしょう。

プログラムの順序に従い、コースを選択する

プログラムを開始すると、あなたの学習目標に基づいて自分のコースを選択します。アクティビティの全範囲を選択することも、読解、聞き取り、作文、または会話に重点を置くこともできます。あなたのニーズに合わせてコースをカスタマイズできるのです。

各レッスンを完了すると、学習した内容を追加のレッスンで練習できます。レッスン内容を使用して読解、聞き取り、作文、会話などの言語スキルを練習します。各ユニットには、マイルストーンが含まれ、ユニットで学習した主要なスキルを復習し、新しい言語の知識を実生活シーンに活かすことができます。

各レッスンごとにベストを尽くす

- 画像を比較した時、最初に単語の意味が分からなくても心配する必要はありません。後にも学ぶ機会は充分用意されています。
- 解答を選択し、正解の場合は次に進みます。不正解の場合でも、解答を再トライして、正解後に先に進むことができます。いずれの場合でも、翻訳を介すことなく外国語を習得することができます。

プログラム以外での学習を併用する

最適な学習方法は次のように複数の手法とメディアを組み合わせることです。

- 新しい語彙をメモに書いて家にある身近な物にそのメモを貼る。
- 外国語を使って一緒に会話したり書いたりできる知人を探したり、学習した語句とフレーズをつなぎ合わせて、新しい文章を作成する。
- 目的の言語を話す人々がいる地域に旅行したり、外国語の新聞、雑誌、Web サイトを読んだりする。

本ソフトウェアを楽しくご利用ください。語句、音声、画像が一体となって機能する世界を体験し、新しい言語を学ぶ環境に浸ってください。翻訳を介すことなく、段階を追うごとに知識を増やしていくことができます。

このガイドの使い方

このガイドは Rosetta Stone を使うあなたのために作成されています。ソフトウェアは直感的に操作できるように設計されていますが、あなたが使いやすいように、様々なサポートも用意されています。

このガイドの一部はチュートリアル スタイルで構成されています。まず、コースを設定してコア レッスンを完了するための手順が示された簡単なガイドに従って Rosetta Stone ソフトウェアの使用を開始します。

ガイドには、参考資料が提供されるものもあります。画面タイプ、言語スキル、画面の要素などについて不明な点がある場合は、これらの参照情報をご利用ください。

このユーザーズ ガイドの外側のコラム（補足説明部分）には、画面の課題を完了するためのクイック ガイドが含まれています。黄色いバーには**ヒント**、**追加情報**、および**使い方**が含まれています。ページ中央にはアクティビティに関する追加情報があります。スクリーン ショットは、ガイドの内容を示しています。

画面上部の「ヘルプ」アイコンを使用して、いつでも特定の画面のヘルプ情報を表示できます。追加のヘルプは、オンラインから利用できます。

それでは、Rosetta Stone による語学学習体験を楽しんでください。

手順に従う

関連機能を完了する方法を学ぶ

追加情報

会話の練習

会話の練習：
スピーチ画面には、テキストが表示される場合と表示されない場合があります。

- 「録音」プロンプトが表示されたら、マイクアイコンに向かって声をします。「録音」アイコンの緑線は、あなたの発音の正確さレベルを示しています。
- フレーズを正しく発音しないと、フレーズを繰り返すようになり続けます。
- 画面の練習を完了できない場合は、画面の下部にある右矢印をクリックして、次の画面に進みます。

使い方

スピーチ機能を無効にするには、画面の上部にあるツールバーに移動します。「プリファレンス」をクリックして、「スピーチ認識の無効化」チェック ボックスをオフにします。

追加情報

スピーチの正確さレベルを設定するには、45 ページを参照してください。

会話の練習

スピーチ画面は、話し言葉を習得し、会話スキルを身に付けることを目的としています。この視覚では、振れている部分を埋めるように発音して回答します。

Rosetta Stone では、スピーチ認識テクノロジーと独自のスピーチ解析手法を採用し、あなたのスピーチ パターンを評価します。また、Contextual FormationSMを採用し、あなたがこれまで習得した言語知識を使用して新しいフレーズを作成するように促します。スピーチ画面の各タイプでは、新しい言語のスピーチ力を習得できるようにするために、いくつかの練習方法を用意しています。

- 会話の練習
- フレーズまたは文章の作成
- スピーチ解析



34 Rosetta Stone ユーザーズ ガイド



第 1 章

Rosetta Stone®を使用した 学習を始めましょう!

コース手順

自分のコースの作成

コースの開始

マイクロフォンのセットアップ

コア レッソンの完了

コース手順

Rosetta Stone は学習者が自分の目標を無理なく達成できるように構成され、柔軟性に富んでいるので、新しい言語の学習を無理なく進めていくことができます。

学習者個人に合わせたコースが作成でき、各レッスンは各個人の言語学習目標に合わせて調整することができます。

あなたの学習目標に応じたコースの設定

Rosetta Stone の各レベルには、いくつかのユニットが含まれ、各ユニットは1つの言語トピックに重点を置いています。各ユニットには4つのコアレッスン、複数の集中アクティビティ、および1つのマイルストーンが含まれています。コアレッスンでは、読解、聞き取り、会話、および作文練習を含む言語スキルの全範囲を使用して言語を学習します。集中アクティビティでは、これらいずれかの言語スキルを徹底的に磨く練習をすることができます。マイルストーンでは、実生活のシナリオを使用して、新しく学んだ言語を練習することができます。

あなたのコースでは、Rosetta Stone に最初にログインしたときに選択した内容に基づいてアクティビティ（練習問題）練習問題の順序が決定されます。推奨コースでは、言語熟達度の目標に応じて Rosetta Stone であらゆる言語スキルを学習できます。

コースには、コアレッスンと、集中アクティビティの組み合わせが含まれています。特定の言語スキルを強調したアクティビティが含まれる場合もあります。例えば、言語の読解と聞き取りに自信がある場合は、発音に重点を置くことができます。自分のコースに従うことによって、言語学習目標を達成することができます。

ホーム画面の「開始」をクリックして、あなたのコースを開始します。

コア レッスン

次のページのチュートリアルでは、まずユニット 1、レッスン 1 のコア レッスを完了します。ここでは、語句とフレーズを認識することを学びます。これらの画面では、写真とともに書き言葉と話し言葉の組み合わせが使用され、学習者の自然な言語習得能力を使えるように構成されています。

画面によっては、語句に関連付けられた写真が表示され、学習者は、パズルのピースを埋めるように、課題に答えていきます。ネイティブスピーカーによる語句やフレーズの発音を聞き取り、その内容を表す写真を選択する課題もあります。ネイティブスピーカーの発音は聞こえるがテキストが表示されない場合は、ネイティブスピーカーが発音したフレーズと一致する写真を選択します。

言語スキルを身につける

Rosetta Stone ではみずからネイティブスピーカーの発音を聞き、繰り返すことによって会話の練習を行います。スピーチ認識機能が、あなたが語句やフレーズを正しく発音しているかを判断してくれます。

Rosetta Stone ではあなたの言葉と映像を結びつける能力を使い、「会話」の練習を行います。このプロセスはすでにあなたが知っている実生活の風景や単語を使い、自ら答えを導き出せる方法で、Contextual Formation™ と呼ばれています。

次のページから始まるガイドを参考に、Rosetta Stone を使い始めてください。

自分のコースの作成

Rosetta Stone では、あなたの目標に基づいてコースを作成します。Rosetta Stone を最初に起動すると、「あなたのコースを選択してください」という画面が表示されます。読解、作文、会話、聞き取りの4つの言語スキルを取り入れた「推奨」コースを選択するか、特定のスキルの学習に集中したり文字と音声の学習を

追加する場合は、別のコースを選択します。後でいつでも、ツールバーにある「プリファレンスの設定」で自分のコースを変更できます。「次へ」をクリックすると、あなたのコースが作成されます。各ステップの後には、「続行」をクリックします。



Toni

ユーザーを切り替える

英語 (アメリカ) レベル 1

あなたのコースを選択してください:

読解、作文、会話、聞き取り 推奨


拡張 - 読解、作文、会話、聞き取り

会話と聞き取り

読解と作文

文字と音声の学習

最初の読解アクティビティでは、文字で構成される音声について紹介します。この教材の内容をすでに十分に学習している場合、または文字の学習に重点を置かない場合は、上のチェックボックスをオフにして文字と音声に関するアクティビティを省略してください。

 次へ

コースのセットアップ:

1. ボイス タイプを選択します。「男性」または「女性」を選択すると、Rosetta Stone が学習者の音声を設定します。
2. コースを選択するには、目的のコースをクリックします。
3. 「次へ」をクリックします。
4. ホーム画面が表示され、あなたのコースが順を追って作成されます。各ステップの終わりに画面をクリックして続行します。

追加情報

自分のコースの変更方法については、44 ページを参照してください。

コースの開始

コアレッスンへのアクセス：

1. ホーム画面の**開始**をクリックします。アクティビティに戻る場合は、「**続行**」をクリックします。
2. コースの最初のレッスンが開始されます。
3. 「マイクロフォンのセットアップ」画面が表示されるのを待ちます。

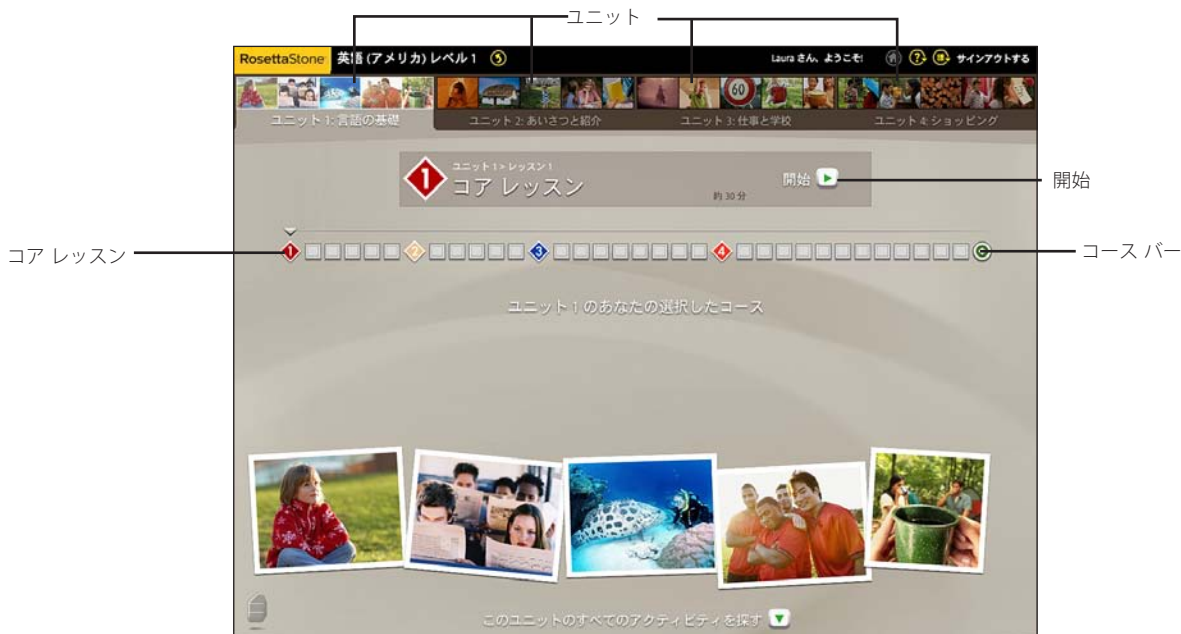
最初にコースを開始すると、導入ビデオがホーム画面に表示されます。ホーム画面はあなたの情報センターです。この画面から、「**開始**」をクリックして、あなたのコースのアクティビティにアクセスします（アクティビティが開始されると、このアイコンは「**続行**」に変わります）。ホーム画面には、プログラムを通じたあなたの進捗状況も表示されます。進捗状況は、コースバーで確認できます。アクティビティを完了すると、チェックマークが表示されます。画面の上部のツールバーから、「プリファレンスの設定」を変更し、「ヘルプ」にアクセスすることもできます。

ヒント

ホーム画面のコースビューからユニットのコアレッスンに移動するには、ユニットを選択し、コースバーのコアレッスンを表すいずれかのひし形をクリックしてアクセスすることもできます。

追加情報

ホーム画面の詳細については、22ページを参照してください。



マイクロフォンのセットアップ

Rosetta Stone の高度なスピーチ認識および解析ツールを使用すると、より正確な発音を身に付けることができます。マイクロフォンに向かって声を出すと、フィードバックが提供されます。このフィードバックは、ネイティブスピーカーの発音と一致するように自分の発音を調整するのに役立ちます。

マイクロフォンのセットアップ機能を使用すると、スピーチ認識機能はあなたの声を認識しやすくなります。「スピーチの正確さ」レベルで、プログラムによって要求される発音の正確さのレベルを設定することもできます。

マイクロフォンのセットアップ

図のようにヘッドセットを装着します。

信号音の後に、通常の話し声で「1 2 3 4 5」と言ひましょう。

マイクロフォンのセットアップを開始する

マイクロフォンのセットアップに役立つヒントを表示する

このセッションのスピーチをオフにする

常にスピーチをオフにする

スピーチの正確さレベル:

簡単 0

普通 3

中

難しい

カスタム

マイクロフォンのセットアップ:

1. 「マイクロフォンのセットアップ」画面が表示されたら、「**マイクロフォンのセットアップを開始する**」をクリックします。
2. 通常の声の調子でマイクロフォンに向かって「1、2、3、4、5」といいます。
3. 次のページからの例を使用して、コアレッスンの練習を完了してください。

追加情報

スピーチの正確さレベルの詳細については、45 ページを参照してください。

コアレッスンの完了

開始方法：

1. レッソンのほとんどの画面にはプロンプトが表示されます。最もプロンプトと一致するもしくは完成させる画像やテキストを選択します。
2. 選択が正解の場合は、緑色のチェックマークが表示されます。不正解の場合は、赤いXマークが表示されます。
3. レッソンの最初の課題を終了すると、画面は一時停止して、自動的に次に進みます。

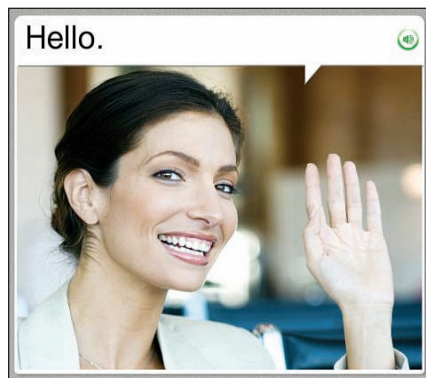
コア レッスンには、言語学習において中心となる練習が含まれています。後述される集中アクティビティには、特定の言語スキルに特化した練習が含まれています。

コア レッスンでは、語句を学びフレーズを作成します。最初のアクティビティから、新しい言語の読解、聞き取り、および会話を始めることができます。

このチュートリアルは、ユニット 1 のレッスン 1 から開始し、Rosetta Stone を利用して「言語を学習する方法」を学ぶことができます。

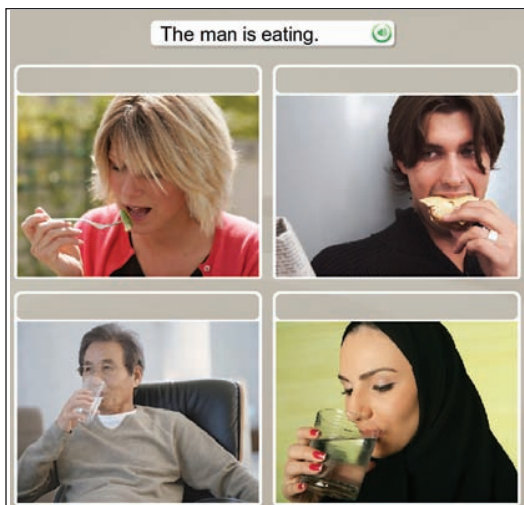
最初のアクティビティであるコア レッスンでは、名詞と、各名詞タイプの正しい冠詞について学びます。また、動詞を追加して、フレーズや短い文章を作成します。

このチュートリアルでは、コア レッスンに表示される画面タイプを示し、各画面タイプの課題を解答するための手順を説明します。



画像の選択

フレーズが表示され、ネイティブスピーカーの発音が再生されると、フレーズに一致する写真を選択するように求められます。この画面タイプでは、聞き取りスキルと読解スキルの両方を強化します。正しい解答を表示するには、画面の左下隅にある「解答」ボタンをクリックします。



「解答」ボタンをクリックして、正しい解答を表示します。

「次へ」アイコン

ナビゲーションバー



画像の選択：

1. ネイティブスピーカーの発音を聞き取り、画面の上部に表示されるフレーズを読みます。
2. 写真をクリックして、フレーズに最も一致する写真を選択します。
3. 画面の上部に表示される新しいフレーズごとにこのプロセスを繰り返します。

使い方

ナビゲーションバーを使用して、画面間を移動します。画面の番号をクリックして、先に進んだり、前の画面に戻ったりすることができます。画面を一時停止するには、「一時停止」アイコンをクリックします。



続行する準備ができたなら、「次へ」アイコンをクリックします。



ネイティブ スピーカーの発音の聞き取り

ネイティブ スピーカーの発音の聞き取り：

画面によっては、テキストが表示されません。ネイティブ スピーカーの発音が再生され、写真が表示されるだけです。

1. ネイティブ スピーカーの発音を聞き取ります。
2. 写真をクリックして、聞き取ったフレーズに最も一致する画像を選択します。

画面によっては、テキストが含まれないものがあります。ネイティブ スピーカーの発音を聞き取り、聞き取ったフレーズに一致する写真を選択する問題があります。この画面タイプでは、聞き取りスキルに重点を置きます。ネイティブ スピーカーによるフレーズの発音を繰り返し聞く必要がある場合は、画面の上部にある **スピーカー** アイコンをクリックします。



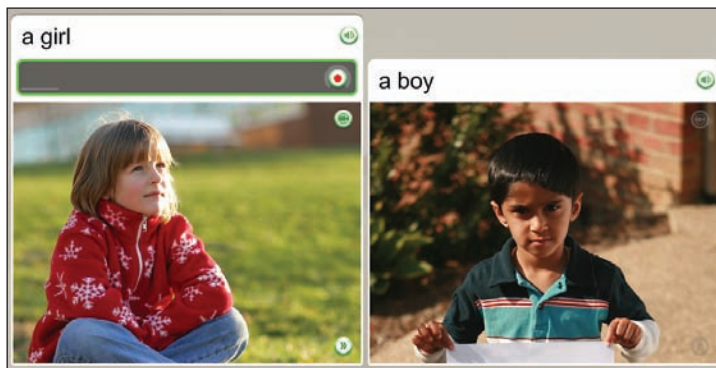
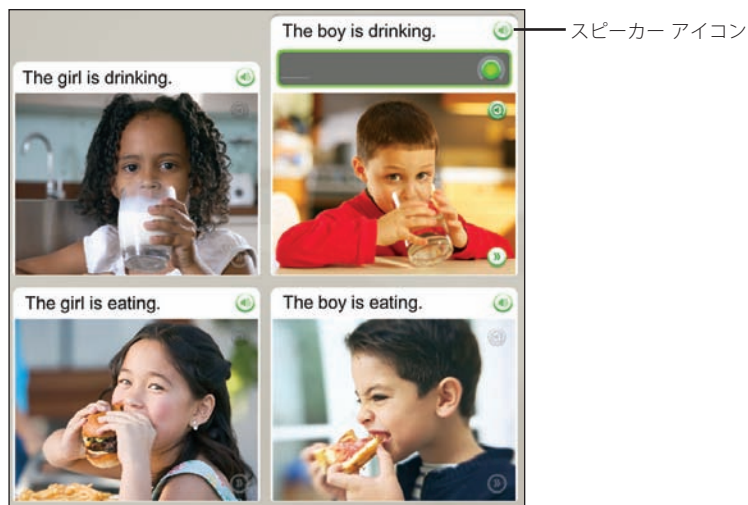
ヒント

ネイティブ スピーカーの発音を繰り返し聞くには、写真の上にある **スピーカー** アイコンをクリックします。



スピーチ練習

新しい言語の発音を練習する機会が提供される画面があります。場合によっては、ネイティブスピーカーの発音によるサポートがあります。ネイティブスピーカーの発音に続いて声を出してください。フレーズを繰り返し練習することができます。



スピーチ練習：

1. フレーズを読み、ネイティブスピーカーの発音を聞き取ります。
2. **スピーカー** アイコンをクリックして、ネイティブスピーカーの発音を繰り返し聞き取ります。
3. ネイティブスピーカーの発音に続いて発音します。信号音の後に、声を出します。
4. この練習の各画面で、ネイティブスピーカーの後に続いて発音し、次に進みます。

追加情報

スピーチ解析機能の詳細については、38 ページを参照してください。

フレーズの作成

フレーズの作成：

1. 写真の中にある手掛かりとテキストを検討して、テキストのない写真を表す正しいフレーズを判断します。
2. マイクフォンに向かって声を出し、写真を最も適切に表すフレーズを発音します。このレッスンで学習した語句を使用します。

スピーチ スクリーンの中には、ネイティブ スピーカーの誘導なしで自らフレーズを作成する練習問題もあります。このタイプの練習問題ではあなたの直感、そして新しく学んだ語学能力を使ってフレーズを作成してください。新しいフレーズはすでに学習した単語の組み合わせによって構成されます。

The image displays a language learning interface with four speech cards. Each card features a photograph and a text label. The top-left card shows a woman drinking from a pink cup, labeled "She is drinking." with a green microphone icon. The top-right card shows a woman eating from a plate, labeled "She is eating." with a green microphone icon. The bottom-left card shows a boy drinking from a glass, labeled "He is drinking." with a green microphone icon. The bottom-right card shows a man eating from a bowl, with a green microphone icon. A larger, zoomed-in view of the bottom-right card is shown in the foreground, highlighting the microphone icon.

スコアの表示

スコアは、各アクティビティの最後に表示されます。緑色のチェックマークの横には、正しい解答をした数が表示されます。オレンジ色の X マークの横には、不正解の数が表示されます。スキップしたか、または解答しなかった画面の数も表示されます。スコア画面から、次のアクティビティに進むことも、ホーム画面に戻ることもできます。



スコアの表示：

あなたのスコアは、アクティビティの最後に表示されます。

1. スコア画面には、正解、不正解、およびスキップした解答が表示されます。
2. いくつかのオプションがありますが、最も一般的なオプションは次のとおりです。
 - 次のアクティビティに進む
 - ホームに戻る

ヒント

画面の右下のスコア アイコンの上にマウス ポインタを置くと、どの任意の画面からでも自分のスコアを表示できます。





第2章

Rosetta Stone® ツールの使用

ホーム画面の使い方

コースビュー

アクティビティ一覧

ツールバー

ユニットおよびコースバー

集中アクティビティ

マイルストーン

復習および Adaptive Recall™ アクティビティ

ホーム画面の使い方

ホーム画面のコースビューの各部分を識別できるように、これらの部分には太字が使用されています。

- 各レベルには、4つの**ユニット**があります。ユニットを選択して、そのレッスンを表示します。
- レッスンを選択するには、**コースバー**の**ひし形**のアイコンをクリックするか、「**開始**」または「**続行**」を選択します。
- 各ユニットには、4つの**レッスン**と1つの**マイルストーン**があり、ユニットが選択されると、これらはフルカラーで表示されます。
- 各**レッスン**には、一連のアクティビティが含まれ、コースバーでは四角形のアイコンで表示されます。チェックマークは、学習者がその**アクティビティ**を完了したことを示します。
- マイルストーン**は、各ユニットの最後にあります。この一連の練習によって、自分のスキルをテストできます。
- コースバー**の四角形の「**アクティビティ**」アイコンの上にマウスカーソルを移動すると、その**アクティビティ**が表示されます。
- コアレッスン**では、さまざまなスキルセットを使用して、学習を強化します。**集中アクティビティ**では、発音などの特定のスキルセットに重点を置きます。
- ユニット内のすべてのアクティビティを表示するには、「この**ユニットのすべてのアクティビティを表示**」をクリックします。

ホーム画面は、あなたの情報センターです。導入ビデオの再生、プリファレンスの設定の変更、およびヘルプの表示を行うことができます。ホーム画面には、コースビューとアクティビティ一覧の2つのビューがあります。コースビューを使用して、自分が選択したコースに従い学習を進めます。アクティビティ一覧では、すべてのアクティビティを表示し、それらにアクセスすることができます。

コースビュー

コースビューは、あなたが選択した Rosetta Stone コースへの入り口です。ここから、新しいコースを開始する場合は、「**開始**」をクリックし、コースに戻る場合は、「**続行**」をクリックします。この画面には、コースの進捗状況が表示されます。これは、「コースのセットアップ」画面でコースを選択したときに設定されています。



アクティビティ一覧

アクティビティ一覧には、ユニット内のすべてのアクティビティが表示されます。各ユニットには4つのレッスンが含まれています。各レッスンには、コアレッスン、集中アクティビティ、および復習が含まれています。コアレッスンには、新しい内容をあなたに紹介するさまざまな種類の練習が含まれています。集中アクティビティでは、特定の言語スキルを練習することができます。



「アクティビティ一覧」画面の各部分を識別できるように、これらの部分には太字が使用されています。

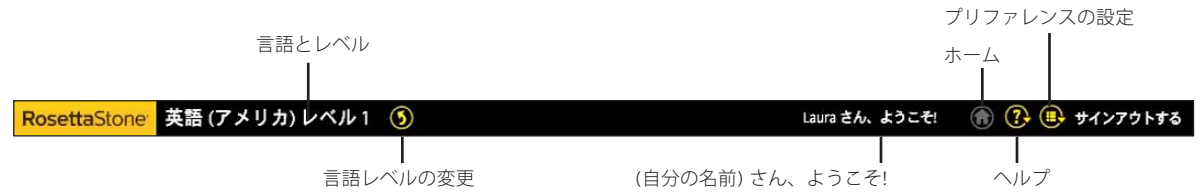
- 各レッスンの写真の下にある **アクティビティ パナー**には、**コア レッスン**、**集中アクティビティ**、および**復習**が含まれています。
- 各レッスンには、さまざまなアクティビティがあります。**コア レッスン**には、複数のタイプの練習があります。**集中アクティビティ**では、特定の言語スキルを練習することができます。
- ハイライトされた**アクティビティ**は、学習者が選択したコースに含まれています。
- アクティビティがハイライトされていない場合、そのアクティビティは学習者のコースには含まれていません。ただし、これらのアクティビティをクリックしてアクティビティにアクセスすることはできます。
- コース ビューに戻るには、「**自分のコースに戻る**」をクリックします。

ツールバー

ツールバーの各アイコンを識別できるように、これらのアイコンには太字が使用されています。

- ツールバーには、現在学習している言語とレベルが表示されます。矢印をクリックして、他の言語を表示して、学習したい言語を変更することができます。
- 「プリファレンスの設定」プルダウンメニューを選択すると、表示やスピーチの設定を変更したり、導入ビデオを見たりすることができます。
- 「ヘルプ」プルダウンメニューを選択すると、現在の画面や Rosetta Stone の他の機能の詳細を参照できます。
- レッスンを学習中の場合、「ホーム」アイコンをクリックすると、ホーム画面に戻ります。
- Rosetta Stone を終了するには、[サインアウト]をクリックします。

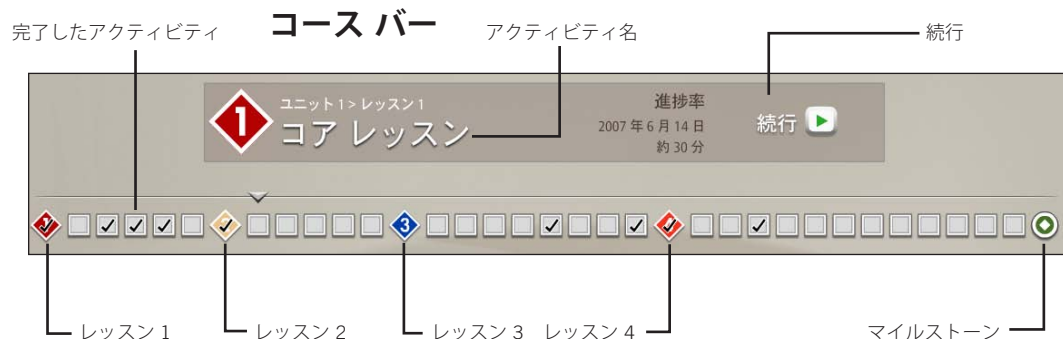
パーソナライズされたツールバーには、あなたのコースの言語とレベルが表示され、ここから「プリファレンスの設定」画面と「ヘルプ」画面にアクセスできます。ツールバーから、Rosetta Stone を紹介するビデオにアクセスできます。また、プリファレンスを設定または変更することもできます。画面の上部にツールバーが表示されるときはいつでもこれらのツールにアクセスできます。または、ホーム画面に戻って、ツールバーにアクセスすることもできます。



ユニット バーおよびコース バー

各ユニットにはユニット バーからアクセスできます。「開始」をクリックするとアクティビティが開始されます。「続行」をクリックすると、最後に学習していた場所に移動します。コース バーを使用すると、アクティビティに移動し、学習を進めることができます。

ユニット バー



レッスンおよびマイルストーン



ユニット バーおよびコース バーのアイコンを識別できるように、これらのアイコンには太字が使用されています。

- ユニット バーは、あなたのコースを表し、4 つすべてのユニットが表示されています。各ユニットは、画面の上部にある写真のグループによって表されます。
- 各ユニットには、4 つのレッスンと 1 つのマイルストーンが含まれています。
- 完了したアクティビティには、コース バー上でマークが付けられていきます。
- アクティビティ名は、アクティビティを選択するとコースバーに表示されます。
- 「アクティビティ」アイコンをクリックして、そのアクティビティを開始します。
- 画面の下部にある写真は、レッスンを表します。
- 各レッスンには、いくつかのアクティビティがあります。「アクティビティ」アイコンは、対応する写真の色で色分けされています。
- 「開始」を選択して新しいアクティビティを開始するか、「続行」をクリックしてアクティビティに戻ります。この場合、最後に学習していたアクティビティに移動します。

集中アクティビティ

集中アクティビティでは、特定の言語スキルまたはスキルの組み合わせを選んで学習することができます。集中アクティビティには、これらのスキルを強調するようにデザインされた特殊な画面タイプが含まれている場合があります。

コースには、次のアクティビティの選択肢が含まれています。

- コア レッスン
- 発音
- 語彙
- 文法
- 聞き取りと読解
- 読解
- 作文
- 聞き取り
- 会話
- 復習

アクティビティ一覧では、カラーで示されたレッスン内のアクティビティがコースに含まれています。灰色で表示されたアクティビティはコースに含まれていません。アクティビティ一覧に戻ればどのアクティビティでも選択できます。



コア レッスンは、言語を学習するメインのアクティビティで、新しい言語の内容を学習者に紹介するさまざまな種類の練習が含まれています。

発音アクティビティでは、語句を分割し、ネイティブ スピーカーのスピーチと比較した詳しくわかりやすいフィードバックを示すことによって発音を磨きます。

語彙は、画像、読解、および聞き取りを組み合わせた練習を通じて強化されます。これらの練習は新しい語句の練習に役立ちます。

文法アクティビティは、学習する言語の文法構造を中心に学習します。

Rosetta Stone では、書き言葉と話し言葉の連携を強化するために、**聞き取りと読解**のスキルを養成していきます。

読解アクティビティでは、言語の音声と文字について学習し、読解力を養います。

作文アクティビティでは、アルファベットの知識を身に付け、語句の綴り方を学習していきます。

聞き取りアクティビティでは、聴解力を集中訓練します。

会話アクティビティではさまざまなスピーチ練習が用意されており、会話の即戦力を身に付けます。

復習では、それまで身に付けたアクティビティの内容を繰り返して知識を確実なものにします。

マイルストーン

マイルストーンは、各ユニットの最後に表示されます。マイルストーンでは、実生活のシナリオを使用し、会話に参加することによってこれまで学習した内容を練習できます。ユニットで学習した内容と、シナリオの文脈を使って、質問に解答していきます。

画面の写真スライドで、シナリオを追っていきます。これらの写真はストーリーを構成しています。シナリオの登場人物は話したり、時には質問をする場合もあります。会話の中のヒントに対して、内容に合うスピーチを選択し、他の登場人物が答える質問を作成します。



会話への参加：

1. 画面の写真スライドで、シナリオを追っていきます。
2. 会話が始まったら、音声と視覚によるヒントを使用して、質問に答えます。
3. 会話の進行とともにヒントに従い、質問を作成するか、文脈に合う解答を選択します。

ヒント

質問の作成または解答に関してヘルプが必要な場合は、まず会話を開始してください。正しいフレーズのヒントが表示されます。

復習および Adaptive Recall™ アクティビティ

Rosetta Stone には、外国語を効果的に学習するために役立ついくつかのプロセスがあります。前に習得した言語スキルを復習および再現するように促す手法を採用しています。このプロセスは、コースの作成時に開始されます。新しいレッスンを進めるにつれて、以前のレッスンのアクティビティに新しいアクティビティが追加され、言語スキルが強化されるようになっていきます。また、Rosetta Stone には定期的な復習も用意されています。

あなたのコースの作成

Rosetta Stone では、効果的な学習に役立つコースを作成します。新しい内容の学習に重点を置くとともに、これまでのスキルを習得するのに役立つ復習も含まれています。

復習

各レッスンには、復習が含まれており、その時点で学んだ内容を評価できます。

Adaptive Recall

Adaptive Recall では、復習内容が最適な時点で繰り返されるようにスケジュール設定され、学習者が学んだ知識を長期間記憶に留めておけるような工夫が施されています。

言語を習得するにつれて、Adaptive Recall が表示される間隔は長くなっていきます。

復習アクティビティと Adaptive Recall アクティビティ時には、ナビゲーションバーが無効になります。





第3章

Rosetta Stone® 画面の操作方法

画面の使い方

画像の選択

プロンプトの選択

会話の練習

新しいフレーズまたは文章の作成

音節の発音

複数の選択肢からの選択

スピーチ解析ツールの使用

作文の練習

画面の使い方

Rosetta Stone では、言語を集中的に学習するためにさまざまな方法を使用します。このクイックリファレンスでは、各方法の使用例をいくつか紹介していきます。各画面の操作手順は、それぞれのページで説明します。

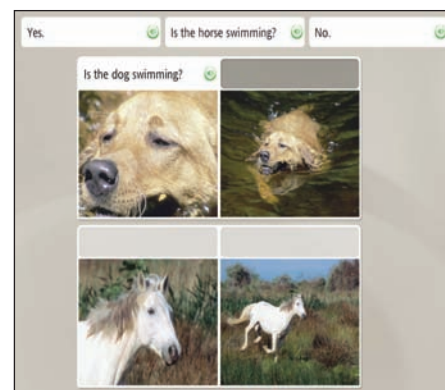
画面の種類：

- **画像の選択：**話されたフレーズと一致する画像を選択します。
- **プロンプトの選択：**画像と一致するプロンプトを選択します。
- **スピーチ練習：**マイクロフォンに向かって声を出し、正しいフレーズを答えます。
- **スピーチ生成：**マイクロフォンに向かって声を出し、語句や画像の手掛かりを使用して新しいフレーズを作成します。

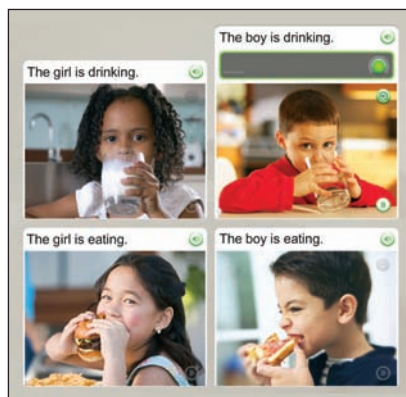
画像の選択



プロンプトの選択



スピーチ練習



スピーチの作成



音節の発音



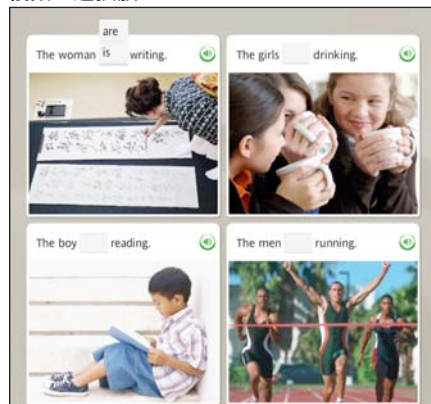
スピーチ解析



マイクロフォンおよびキーボードの使用 方法：

- **音節の発音：** マイクロフォンに向かって声を出し、足りない音節を繰り返し返します。
- **スピーチ解析：** まず学習者の音声録音され、ネイティブスピーカーの後に再生されます。
- **複数の選択肢：** 語句やフレーズを選択して、フレーズや文章を完成します。
- **作文とタイピング：** キーボードを使用してフレーズを入力するか、マウスを使用して画面内のキーボードをクリックします。

複数の選択肢



作文とタイピング

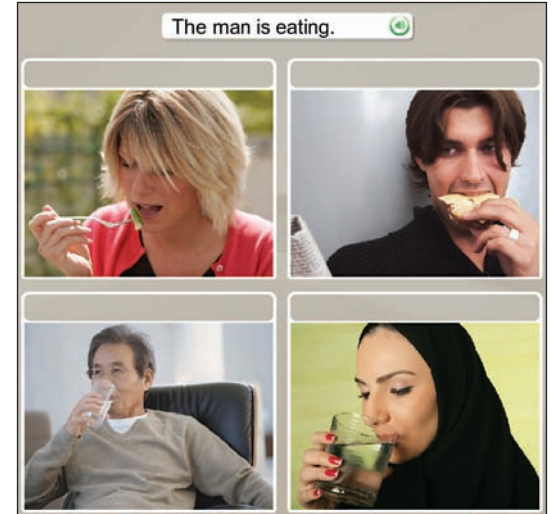


画像の選択

画像の選択：

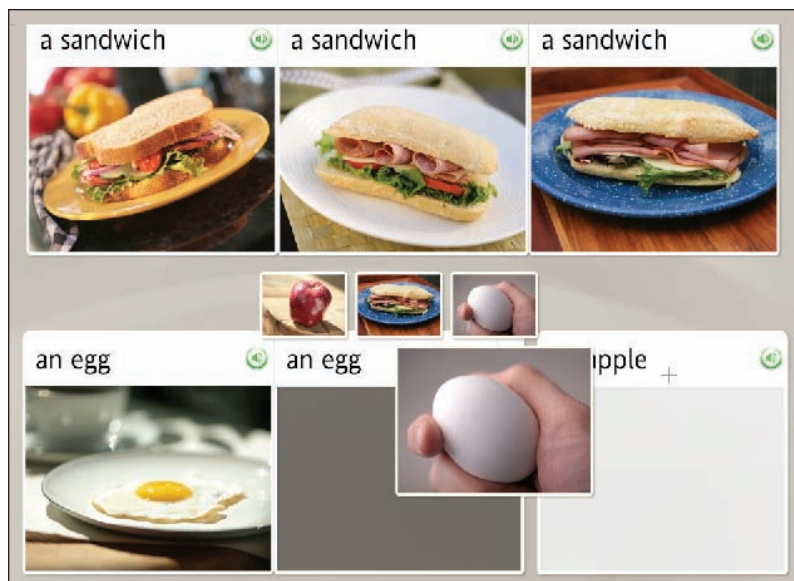
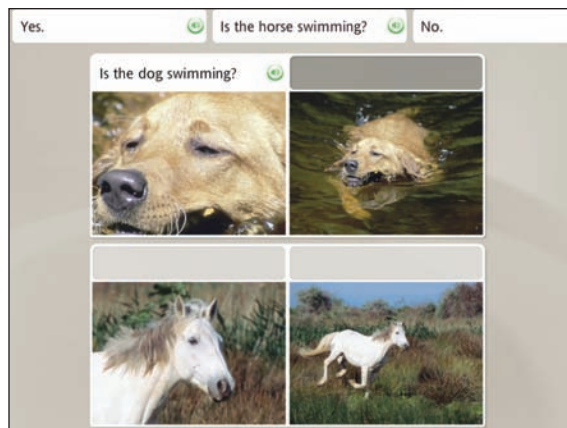
プロンプトに最も一致する画像をクリックします。

この画面タイプでは、プロンプトと一致する画像を選択して、抜けている部分を埋めて課題に答えます。この画面では、語句と画面から読み取れる意味を関連付けることによって言語を学習することができます。ネイティブスピーカーによるプロンプトの発音を聞き取りします（画面の上部にテキストが表示される場合と表示されない場合があります）。聞き取りの後、プロンプトに最も一致する画像をクリックして回答します。



プロンプトの選択

「プロンプトの選択」画面では、語句を画像から読み取れる意味と関連付けることにより、言語を学習することができます。この画面では、画面の上部のプロンプトとしてテキストや写真を使用して、下の写真やテキストボックスと一致させます。この画面タイプでは、抜けている部分が文章である場合や画像である場合があります。



フレーズの選択：

1. いくつかのテキスト プロンプトが写真の上に表示され、ネイティブスピーカーは、それらのフレーズのいずれかを発音します。
2. 写真に一致するフレーズをクリックします。

写真の選択：

1. いくつかの写真プロンプトがテキスト ボックスの上に表示されます。
2. ハイライトされたテキストボックスに最も一致する写真をクリックします。

正しい解答を選択すると、次のタスクに移動します。不正解な解答を選択すると、別の解答を選択するように求められます。

会話の練習

会話の練習：

スピーチ画面には、テキストが表示される場合と表示されない場合があります。

1. 「録音」プロンプトが表示されたら、マイクロフォンに向かって声を出します。「録音」アイコンの枠線は、あなたの発音の正確さレベルを示しています。
2. フレーズを正しく発音しないと、フレーズを繰り返すように求められます。
3. 画面の課題を完了できない場合は、画面の下部にある右矢印をクリックして、次の画面に進みます。

使い方

スピーチ認識を無効にするには、画面の上部にあるツールバーに移動します。「プリファレンス」をクリックして、「スピーチ認識の使用」チェックボックスをオフにします。

追加情報

スピーチの正確さレベルを設定するには、45 ページを参照してください。

スピーチ画面は、話し言葉を習得し、会話スキルを身に付けることを目的としています。この問題では、抜けている部分を埋めるように発音して回答します。

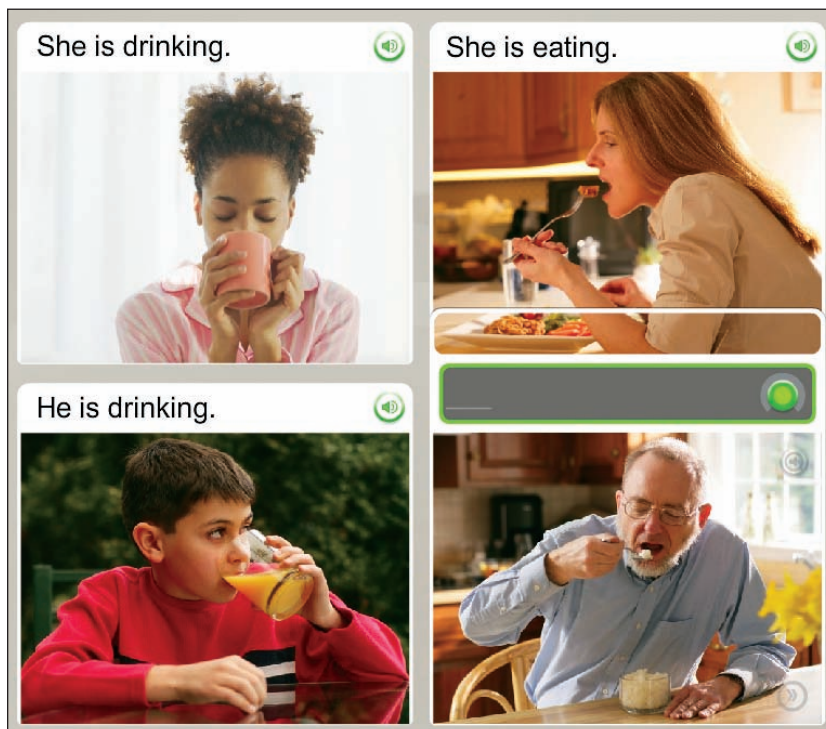
Rosetta Stone では、スピーチ認識テクノロジーと独自のスピーチ解析手法を採用し、あなたのスピーチパターンを評価します。また、Contextual Formation™ を採用し、あなたがこれまで習得した言語知識を使用して新しいフレーズを作成するように促します。スピーチ画面の各タイプでは、新しい言語のスピーチ力を習得できるようにするために、いくつかの練習方法を用意しています。

- 会話の練習
- フレーズまたは文章の作成
- スピーチ解析



新しいフレーズまたは文章の作成

Rosetta Stone の Contextual Formation® メソッドでは、新しいフレーズや文章を練習することができます。あなたは、語句や写真を注意深く分析して課題に回答し、文脈に合う新しい語句やフレーズを作成することにより、実生活の会話に接する準備を整えることができます。



新しいフレーズの作成：

1. 画像を注意深く観察し、文脈を読み取ります。
2. 画面の画像の文脈や他のテキストを利用して作成した新しいフレーズまたは文章を、マイクロフォンに向かって話します。

音節の発音

語句の発音：

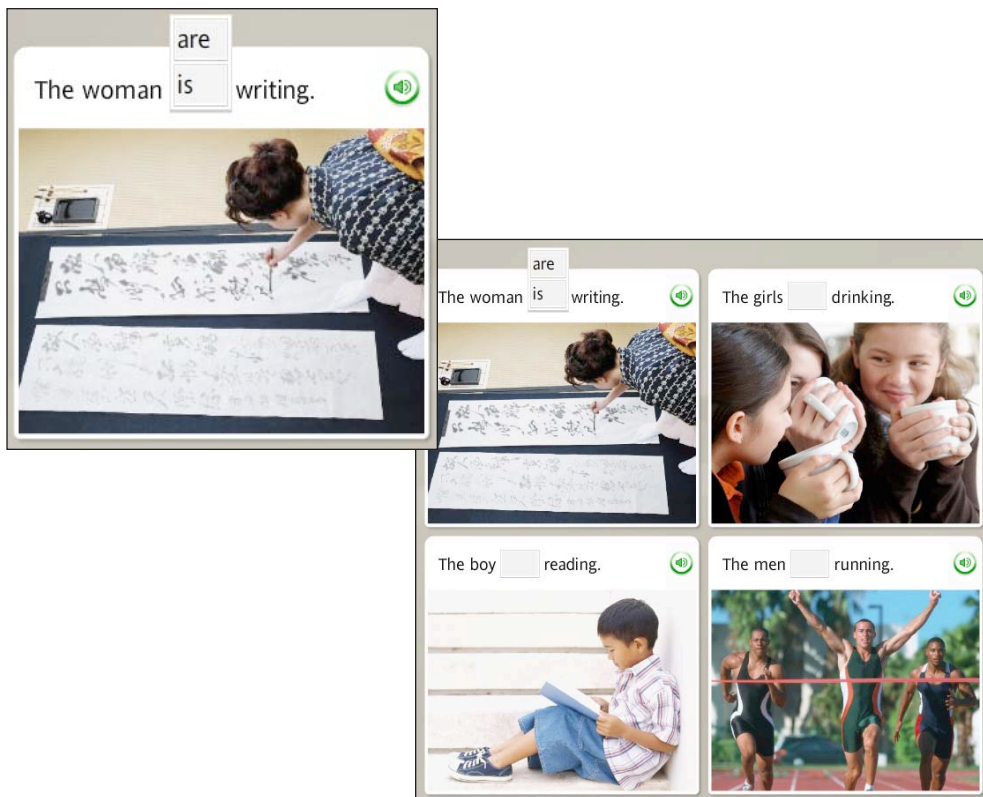
1. ネイティブ スピーカーによる語句の発音を聞き取ります。
2. ネイティブ スピーカーの後に続いて各音節を繰り返します。
3. 音節を結合して語句を発音します。

発音画面では、音節ごとに発音を学習します。この画面タイプでは、語句を音節に分けることによって正しい発音を集中訓練することができ、ネイティブ スピーカーの後に続いて各音節を繰り返すことができます。最終的に各音節を結合して1つの語句を正しく発音します。



複数の選択肢からの選択

複数の選択肢の画面では、学習中の言語の構造を学習できます。冠詞と名詞をくっつけたり、単数名詞や複数名詞を作成したり、男性形と女性形を判別したりします。オプションから、フレーズまたは文章を正しく完成させる選択肢をクリックします。






正しいオプションの選択：

1. 抜けている語句があるフレーズまたは文章を読みます。
2. 表示されたオプションから、フレーズまたは文章を正しく完成する解答をクリックして選択します。
3. 間違った解答を選択すると、別の解答を選択するように求められます。正しい解答を選択すると、空白の部分に選択した解答が表示され、次のタスクに移動します。

スピーチ解析ツールの使用

自分のスピーチとネイティブスピーカーのスピーチの比較:

1. 「スピーチ解析」アイコンをクリックします。
2. ネイティブスピーカーの発音を聞き取り、そのボイスグラフを確認します。
3. 「録音」プロンプトが表示されたら、ネイティブスピーカーの発音を意識して、マイクロフォンに向かって発声し、画面に映る自分の声のグラフを参考にします。
4. 自分の発音に満足できない場合は、もう一度やり直せます。「録音」アイコンをクリックし、マイクロフォンに向かって発音します。「録音」アイコンの円弧は、学習者の発音の正確さレベルを表しています。

使い方

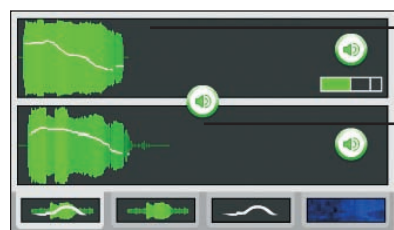
スピーチ解析ツールを使用するには、任意のスピーチ画面の「スピーチ解析」アイコンをクリックします。スピーチ画面以外の画面では、「解答」アイコンをクリックしてから「スピーチ解析」アイコンにアクセスします。

Rosetta Stone ではスピーチ解析ツールを使用し、ネイティブスピーカーの発音の後に繰り返すことで、あなたのスピーチパターンを評価します。「スピーチ解析」画面のグラフには、スピーチパターンが表示されます。

いずれかのスピーチ画面で、「スピーチ解析」アイコンをクリックして、新しい画面を開きます。このアイコンは灰色表示ですが、アイコンの上にマウスポインタを置くとハイライト表示になります(他の画面タイプではこのアイコンを使用できません)。これらの



「スピーチ解析」アイコン



ネイティブスピーカーのグラフ

あなたのグラフ

画面では、「解答」アイコンをクリックしてから、「スピーチ解析」アイコンにアクセスする必要があります。

スピーチ画面でネイティブスピーカーの発音が低速で再生されると、「録音」プロンプトが表示されます。ネイティブスピーカーの発音を意識して自分のボイスグラフを参照し、「録音」アイコンをクリックした後もう一度録音します。適切なスピーカーアイコンをクリックして、自分の発音を確認します。

低速 - 中 - 普通



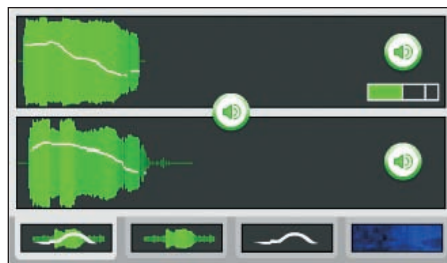
「録音」アイコン



グラフを使用したスピーチの比較評価

「スピーチ解析」画面のグラフでは、自分の発音とネイティブスピーカーの発音との視覚的な比較が示され、自分のスピーチパターンを評価および上達させるのに役立ちます。タブをクリックして、スピーチグラフを表示します。

「強弱とピッチ」には、スピーチの強弱とピッチの高低の変化が表示されます。



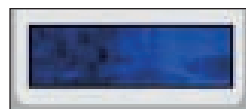
「強弱」にはスピーチの強弱が表示され、それぞれのアクセントを比較できます。



「ピッチ」には、自分の発音のピッチの高低の変化が表示されます。



「スペクトログラム」には、スピーチの周波数の強さ（「ボイスプリント」）が表示されます。



グラフを使用したスピーチパターンの比較:

1. 録音履歴のスピーカーアイコンをクリックして、自分の録音を聞き、自分のグラフとネイティブスピーカーのグラフを比較します。



2. グラフのアイコンをクリックして、次の4つのグラフのいずれかでスピーチパターンを比較します。



ヒント

スピーチ解析のデフォルトでは、低速で発音が再生されます。ネイティブスピーカーの発音速度を調整するには、スピーチコントロールを動かして変更します。



作文の練習

フレーズの入力：

1. ハイライトされた空白スペースのある写真を識別します。
2. 画面のヒントを読み取るか、スピーチを聞き取り、写真の上の空白スペースに抜けているフレーズを入力します。
3. キーボードの **Enter** キーを押します。

不正解な解答をした場合：

間違った文字はハイライトされます。間違いを修正して、次のタスクに移動します。複数の間違った文字を入力した場合、それぞれの間違った文字は、修正されるまでハイライトで表示されます。

使い方

- キーボードを使用してテキストを入力するか、マウスを使用して画面上のキーボードの文字をクリックします。
- アクセントや発音区別符号が付いた追加の文字を選択するには、特殊文字キーをクリックします。
- スコアを確認するには、**Enter** キーを押します

追加情報

タイピングの正確さとキーボード配列を変更する方法の詳細については、43 ページを参照してください。

Rosetta Stone では、学習している言語の作文スキルを学習できます。作文能力を磨く学習方法の 1 つに、読んだり聞き取ったりした語句やフレーズをタイピングする方法があります。

「作文」画面の目的は、学習している言語の語句のスペルを学習することです。また、言語のアルファベットにも慣れ親しめます。なおタイピング練習は、作文スキルを強化するために使用される画面タイプの 1 つにすぎません。

このタイピング練習では、他の写真にあるヒントを使用して、抜けている部分を判断します。次に、正しい語句やフレーズをタイピングします。画面によっては、テキストによるヒントが役立つ場合があります。より難度が高い画面もあります。これらの画面では、ネイティブスピーカーによる語句やフレーズの発音のみを聞き、聞き取った内容を入力する必要があります。

キーボードを使用して文字を入力するか、マウスを使用して画面上のキーボードから正しい文字をクリックして入力します。





第4章

ユーザー オプションの変更

プリファレンスの設定

コース設定

マイ設定

システム設定

ヘルプの使用

プリファレンスの設定

導入ビデオの鑑賞：

1. ツールバーにある「**プリファレンス**」アイコンをクリックします。
2. 「**Dynamic Immersion について**」をクリックすると、ビデオが自動的に開始されます。
3. 一時停止するには、「**一時停止**」アイコンをクリックします。
4. ビデオを閉じてホーム画面に戻るには、ビデオの右上隅にある赤い **X** マークをクリックします。

Rosetta Stone を最初に開始すると、まずはじめに弊社の言語学習手法 Dynamic Immersion® がビデオで紹介されます。このビデオには、ツールバーにある「プリファレンス」メニューからいつでもアクセスできます。

また、「プリファレンス」を使用して新しい製品のアクティブ化や、言語の追加または削除、各種設定の変更が行えます。アクティビティ画面が自動的に次に進むようにするには、「**次の画面に進む**」チェック ボックスをオンにし、会話の練習をする場合は、「**スピーチ認識の使用**」チェック ボックスをオンにします。

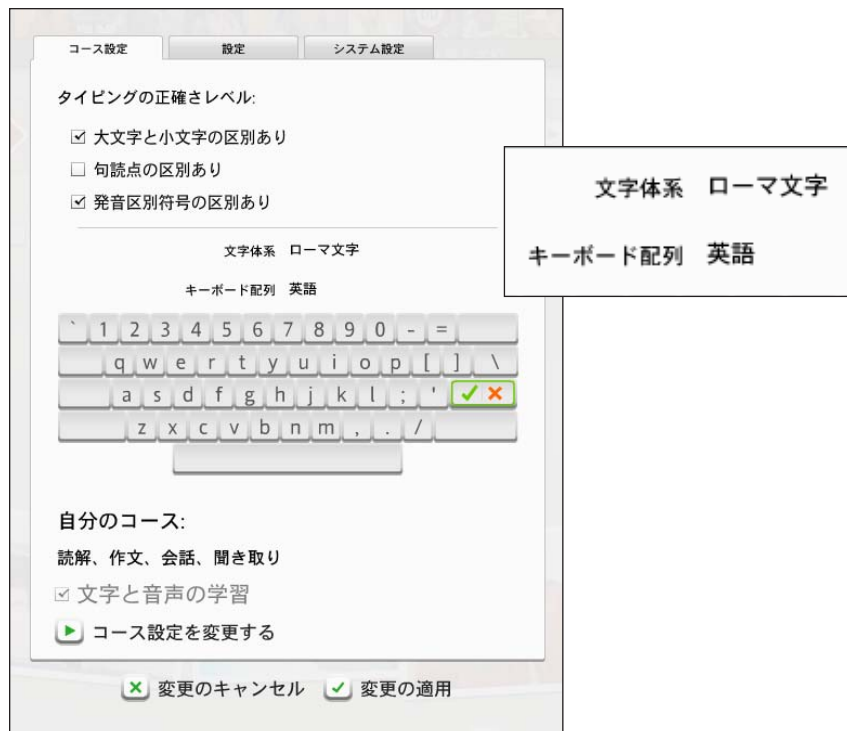


 
Dynamic Immersion™ について学習する
プリファレンスの設定
<input checked="" type="checkbox"/> 次の画面に進む
<input checked="" type="checkbox"/> スピーチ認識の使用

コース設定

タイピング練習の正確さレベルを変更するには、「プリファレンス」メニューの下の「コース設定」を使用します。これらのチェックボックスをオンにした場合、大文字と小文字を区別し、正しい句読点と正しい発音区別符号を使用してタイピングする必要があります。自分が選択したコースのキーボード配列およびアクセス設定を変更することもできます。

タイピング プリファレンスの設定



「コース設定」へのアクセス:

1. ツールバーにある「**プリファレンス**」アイコンをクリックします。
2. プルダウンメニューから「**プリファレンスの設定**」をクリックします。
3. 「**コース設定**」タブを選択します。

タイピング プリファレンスの選択:

1. オプションを選択するには各オプションの横にあるチェックボックスをオンにします。これらのオプションのいずれかをオンにすると、タイピング練習の難度レベルが上がります。
2. 「**文字体系**」の横にあるプルダウンメニューを使用して、学習する言語で使用する文字体系を選択します(例:中国語)。
3. 「**キーボード配列**」の横にあるプルダウンメニューを使用して、オプションを選択します。このオプションは、キーボード上でキーがどのように配列されるかを示します。この配列は、言語によって異なります。
4. 「**変更の適用**」をクリックして新しい設定を維持するか、「**変更のキャンセル**」をクリックして、元の設定に戻します。

ヒント

最も簡単なタイピングモードにする場合は、すべてのチェックボックスをオフにしてください。

コースの変更

「コース設定」へのアクセス:

1. ツールバーにある「**プリファレンス**」アイコンをクリックします。
2. プルダウンメニューから「**プリファレンスの設定**」をクリックします。
3. 「**コース設定**」タブを選択します。

コースの変更

1. 「**コース設定を変更する**」をクリックします。
2. 自分の言語学習ニーズに合ったコースを選択します。
3. 「**変更の適用**」をクリックし新しい設定を維持するか、「**変更のキャンセル**」をクリックして元の設定に戻します。

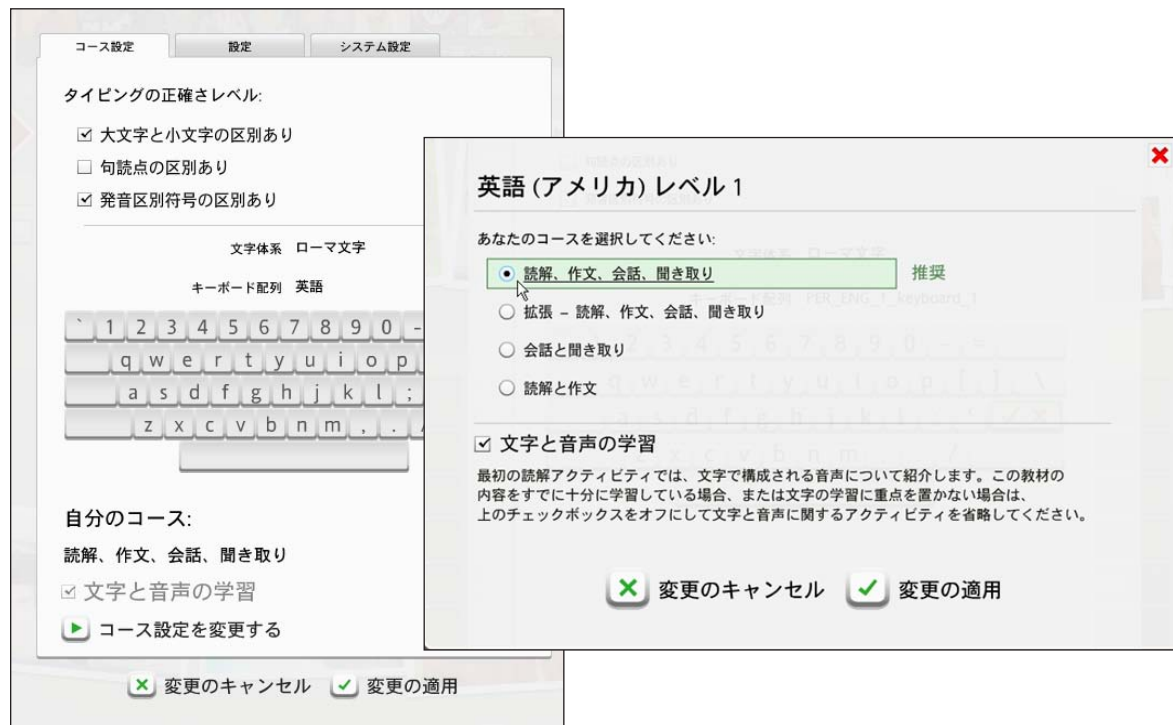
ヒント

コース設定を変更すると、コースにアクティビティを追加できたり削除することができます。更新後は新しく選択したアクティビティがコースバーに表示されます。コースのセットアップの変更は、言語習得上の目標が変わったときだけ行うようお勧めします。

追加情報

Rosetta Stone で自分のコースを設定する方法の詳細については、11 ページを参照してください。

Rosetta Stone は、プログラムをインストールしたときに選択したコースが表示されます。別のコースを選択して、いくつかのアクティビティをコースに追加したり、その他のアクティビティを削除したりして、コースの変更を行うことができます。新しいアクティビティを完了すると、自分のスコアが更新されます。会話、聞き取り、読解、作文の短縮コースでは、指定された言語スキルに重点を置いて学習できます。選択したコースに「文字と音声について」の機能も追加することができます。しかしこのオプションは、会話および聞き取りアクティビティでは使用できません。



マイ設定

「次の画面に自動的に進む」および「スピーチ認識」の設定は、ツールバーの「プリファレンス」メニューの「マイ設定」タブにあります。メモ： どちらの設定にも「プリファレンス」メニューおよび「マイ設定」タブからアクセスできます。

自動進行機能の設定

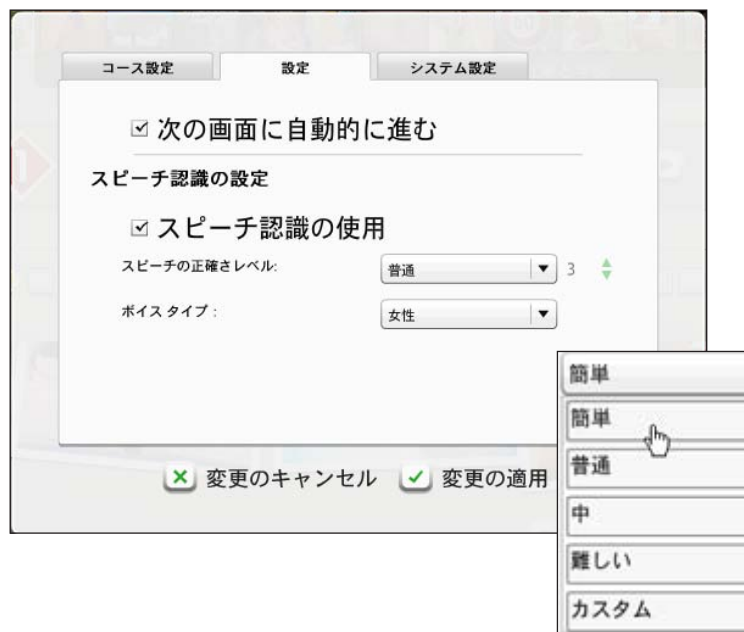
この設定では、画面を自動的に次に進ませるか、ナビゲーションバーを使用して手動で画面を進ませるかを選択できます。

スピーチ設定の変更

新しい言語の会話を練習する際にスピーチ認識をオンにするには、「スピーチ認識の設定」を使用します。この画面では、スピーチ練習の正確さレベルを変更できます。ボイスタイプを選択すると、Rosetta Stone のスピーチ認識機能は学習者の音声を調整することができます。

次の画面に自動的に進む

スピーチ認識の使用



自動進行機能の選択：

1. ツールバーにある「プリファレンス」アイコンをクリックします。
2. 「次の画面に自動的に進む」をクリックして、自動進行機能をオンにします。

スピーチ認識の設定：

1. ツールバーにある「プリファレンス」アイコンをクリックします。
2. デフォルト設定の「スピーチ認識の使用」チェックボックスをオンにします。オフにすると、ネイティブスピーカーの発音は再生されますが、その後あなたに続けて繰り返すようにプログラムから求められません。
3. 「プリファレンスの設定」をクリックします。
4. 「マイ設定」タブを選択します。
5. 「スピーチの正確さレベル」の横のプルダウンメニューを使用して、学習者の発音の正確さに対するソフトウェアの反応を設定します。
6. ボイスタイプを選択します。「男性」または「女性」を選択すると、学習者の声と一致させやすくなります。
7. 「変更の適用」をクリックして新しい設定を維持するか、「変更のキャンセル」をクリックして元の設定に戻します。

ヒント

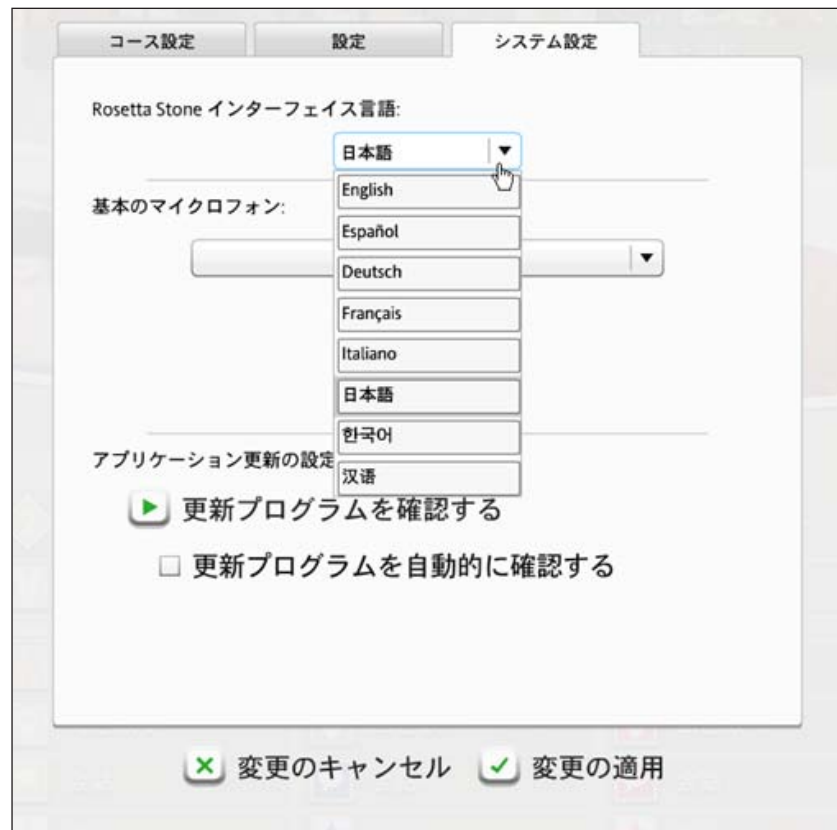
発音が完全に正確ではない場合でも学習者の発音を合格とする場合は、「スピーチの正確さレベル」を「簡単」に設定します。

システム設定

インターフェイスとマイクロフォンの設定：

1. 指示画面を表示するときに使用する言語を選択します。
2. Rosetta Stone のスピーチ アクティビティで使用する、システムにインストールされているマイクロフォンの言語タイプを選択します。
3. 「更新プログラムを確認する」をクリックして、製品の更新プログラムを取得します。更新プログラムを確認するには、インターネットに接続されている必要があります。
4. 「変更の適用」をクリックして新しい設定を維持するか、「変更のキャンセル」をクリックして元の設定に戻します。

ツールバーにある「プリファレンス」メニューの下の「システム設定」タブで、Rosetta Stone インターフェイス上で表示する言語を変更できます。メモ：この設定によって変更されるのは、画面の指示とメニューの言語だけです。言語学習に関する部分の言語は変更されません。その他に Rosetta Stone に接続するマイクロフォンの設定や、製品の更新プログラムを確認できます。



ヘルプの使用

Rosetta Stone は、外国語の効果的な学習方法の開発に全力を傾けています。語学学習は面白く、楽しいものでなければ意味がありません。

1 つ目に、リソースとしてソフトウェア付属のヘルプ システムを用意しています。画面上で不明な点があった場合は、画面の右上隅にある「ヘルプ」アイコンをクリックしてください。

ソフトウェアの使用方法や学習している言語についてあなたが詳しく学べるように、他にもいくつかの方法を用意しています。

Web サイトでその他の Rosetta Stone リソースを検索してください。お問い合わせ情報およびヘルプ情報については、www.RosettaStone.com にアクセスして、「サポート」リンクをクリックしてください。

Rosetta Stone をご利用いただき、ありがとうございます。



ヘルプメニューの使用：

- Rosetta Stone のヘルプを表示します。
- ユーザーズ ガイドの PDF をダウンロードします。
- コース内容の PDF をダウンロードします。
- 言語のアルファベットを表示します。
- 表示中の画面の課題を完了するための手順を表示します。

索引

A

Adaptive Recall™ 28

C

Contextual Formation™ 10

D

Dynamic Immersion™ 4-5, 42

P

Pause (一時停止) 15

あ

アクティビティ

アイコン 25

集中アクティビティ 10, 26

復習 28

ホーム画面 22, 25

マイルストーン 27

アクティビティ一覧

アクティビティ バナー 23

コア レッスン 23

このユニットのすべての

アクティビティを表示 22

自分のコースに戻る 23

集中アクティビティ 23, 26

復習 26

新しいフレーズの作成 35

アルファベット 43, 47

い

インターフェイス言語 46

お

音節 36

か

「解答」ボタン 15

会話 27

学習目標 6

画像の選択 31

画面タイプ

画像の選択 30

スピーチ練習 30

タイピング 31, 40

発音 31, 38-39

複数の選択肢 31

プロンプトの選択 30

マイルストーン 6, 10, 27

き

キーボード

キーボード配列 43

タイピング 40

聞き取り 16, 26

け

言語

ユーザー インターフェイス

の変更 46

レベル 24

こ

コア レッスン

アクセス 12, 14

コース ビュー 22

アクティビティ一覧 23, 26

開始方法 12, 14

あなたのコース 10, 12

語彙 26

コース設定 43-44

コースの変更 11, 44

コース バー 12, 22, 25

コース ビュー 12, 22

このガイドの使い方 7

さ

作文 6, 26, 31, 40

サポート 47

し

システム設定 46

自分のコース 11

自分のコースの作成 11

自分のコースの選択 11, 44

コースの変更 11, 44

推奨コース 11

文字と音声について 11, 44

自分のコースに戻る 23

自分のコースの選択 11, 44

集中アクティビティ

アクティビティ一覧 23, 26

言語スキル 11, 44

自分のコース 10, 44

す

推奨コース 11

スコア

スキップした解答 19

スコア アイコン 19

スコアの表示 19

不正解な解答 40

スコアの表示 19

スピーカー アイコン 16, 38

索引コンテンツ

スピーチ

- 解析 18, 38-39
 - 「解析」アイコン 38
- 強弱 39
- グラフ 38-39
- スピーカー アイコン 16, 17, 39
- 再生 30
- 正確さレベル 13, 48
- 認識 34, 38-39, 45
- ピッチ 39
- 練習 17, 30
- 録音 34, 38
 - 「録音」アイコン 38
- スピーチ グラフの強調 39
- スペクトログラム
(ボイス プリント) 39

た

- タイピング
 - 画面 31
 - キーボード配列 43
 - 正確さレベル 40, 43
 - 設定 43
 - 文字体系 43

つ

- ツールバー 24
 - 「次へ」アイコン 15

と

- 導入ビデオ 42
- 読解 6, 26

な

- ナビゲーション
 - コース バー 25
 - ナビゲーションバー 16

は

- 発音 13, 26, 38, 45

ひ

- ピッチ 39

ふ

- 復習 28
- 複数の選択肢 31
- 不正解な解答 40
- プリファレンス
 - アイコン 11, 24, 34
 - コース設定 43
 - コースの変更 44
 - システム設定 49
 - マイ設定 48
- プロンプトの選択 33
- 文法アクティビティ 26

へ

- ヘルプ 7, 24, 47

ほ

- ホーム画面 10
 - アクティビティー一覧 23
 - 言語レベルの変更 24
 - コース ビューの参照
 - コース ビュー 22
 - ヘルプ 24

- 「プリファレンス」アイコン 11, 24, 34, 43-44
- 「ホーム」アイコン 24
- ログイン 10
- ホームに戻る 19, 24

ま

- マイクロフォンのセットアップ 13
- マイ コースの作成 11
- マイ設定 45
- マイルストーン 6, 10, 27

も

- 目標 6, 10
- 文字体系 43
- 文字と音声について 11, 44

ゆ

- ユニット 6, 10, 14, 22
- ユニットバー 25

れ

- レッスン 6, 14

ろ

- 録音 34, 38-39
 - 「録音」アイコン 38